

あなたと町を結ぶ情報紙

広報

しんち

7

1997. No.313



海に映える花一輪、
ゆかい
遊海しんちの夏が来たー。

新地の夏を代表するイベント「遊海しんち'97」が8月2日(土)、釣師浜海水浴場周辺で開催されます。

海に映えるしゃく玉、豪華なスター・マインなど約一千発の花火が打ち上げられます。日中はゲストに歌手・中川明さんを迎えステージイベント、カラオケ大会や芸能大会。白い砂浜ではビーチバレー大会、また海ならではの漁船パレードや地引き網、ホツキ狩りなど盛りたくさんあります。

イベントが行われます。

YUKAI SHINCHI

遊海しんち'97

●8月2日(土) 10:00~20:30 釣師浜海水浴場周辺

海辺に集う5年目の夏

平成五年八月に初めて開催された「遊海しんち」は今年で五回目を迎えます。

きっかけは平成四年の八月下旬、海水浴場関係者らの反省会の席でした。釣師地区では今もお盆には夜になると庭先に迎え火をたいて先祖の靈を迎えていました。この火祭りをモチーフにして何か海の祭りができるのかと話し合われ、それなら花火大会を中心に行なうなどと、トなどはどうだらうかなどと、出席者らの夢が広がっていきました。

そして翌年五月、産業課商工観光係が中心となり、漁協、商工会、農協、観光協会、海の家出店者、朝市会などの協力を得て実行委員会を結成しました。

しかし、そこに至るまでにはさまざまな課題がありました。一つは予算の問題です。花火そのものが大きな費用を要し、日中のイベントもかなりの費用が必要です。また、多くの海水浴客が一度に来た場合の受け入れ態勢、駐車場の確保、警備体制などをどうするかといった問題をクリアしなければなりませんでした。

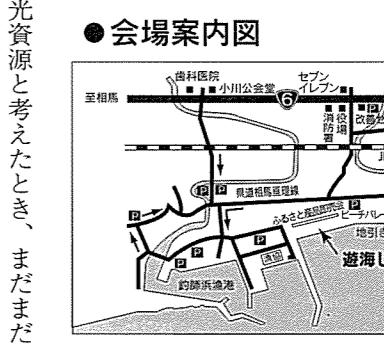
予算面では、町及び産業起業センター、地元企業などの協力を得、さらに交通、警備態勢については町交通指導員や警察署、消防団などの全面的な協力を得ることができました。もちろん、地元釣師地区、大戸浜地区の住民の方々が快く受け入れてくれたからに他ありません。

ネーミングは実行委員会関係者が「しんちの海で遊ぼう」の発想から「遊海しんち」と名づけ、荒町長を実行委員長に、町の一一大イベントに位置づけ町が全面的にバックアップしてスタートしました。

第一回目は予算も少なくステージは形だけのもの、しかしイベント内容は地引き網、ホツキ狩り、ビーチバレー大会、スマート割り大会、写真コンテスト、模擬店、そして夜は花火大会とその後の「遊海しんち」の基礎はこの時すでに出来上がっていました。

この年から釣師浜海水浴場の入り込み客は年間を通して十万人を超えるようになり、また、それと同時に海のある町・新地の知名度も上がってきました。

しかし、新地の海を一つの観察しました。



特集・イベントから町づくりを考える



▲ボールの行方を追う
ビーチバレーの参加者



▲海辺の華、写真コンテストの
モデル撮影会

みんなで力を合わせて地引き網。さあ何が獲れたかな? 息をのむ瞬間

そして主催者もまた誘客数にこだわりがちです。しかし、かならずしもそうでしょうか。町づくりのためのイベントとして「遊海しんち」を考えたとき、誘客の人出の数を誇るより、多くの町民の方がこのイベントに少しずつ分担しながらかわりを持ち、協力したら、(直接

かわらなくとも、海水浴場の清掃奉仕活動をするとか、街や家の前に花を植えるとかしたら、きっと今まで以上にすばらしいイベントになります。遠くから訪れた人々がこのイベントを楽しみ、イベントを通じて町民との出会いの中で心打たれ

るものがあれば、いつかまたこの町を訪れてくることでしょう。集客数にこだわるより、新地町ファンを一人でも多く増やしたいものです。

八月二日、土曜日。「遊海しんち」に多くの町民の皆さんが多い、真夏の太陽の下、ステキな笑顔を見せてください。

イベント「遊海しんち」は二年目から今まで国の電源産業育成支援事業により実施してきました。しかし、この補助事業は最大で五年で終わるため、後一年しかありません。その後、このイベントをどう継続し、どう発展させるかは行政を含め町民みんなで考え、答えを出していかなければならぬと思いません。

ともするとイベントの成功、失敗を誘客数で判断しがちです。光資源と考えたとき、まだまだこれからといえます。なぜなら観光地の育成には十年、二十年といった長い年月がかかるからです。

イベントに期待 町民総参加の

花火協賛者募集

「結婚記念」「誕生記念」などいろいろな記念に、あなたの花火をあげてみませんか。一口一円から受け付けます。申し込まれた方は当日、アナウンスでご紹介します。

花火の種類

- 3号早打ち、または尺玉 40,000円
- 4号早打ち 50,000円
- スターマイン 100,000円
- 申し込み期限 7月22日(火)
- 問い合わせ・申し込み 産業課商工観光係 (内線43・56)

ビーチバレーボール講習会

~灼熱の太陽・紺碧の空・青い海・熱い砂、大自然が貴方を待っている~。

8月2日、遊海しんち「ビーチバレーボール大会」にむけて講習会を次のとおり行います。みなさんふるって参加ください。

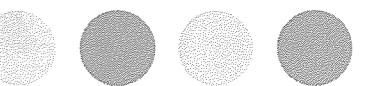
■日 時 7月20日(日) 午前9時30分集合 10:00開始 午後12時解散(予定)

■場 所 釣師浜海水浴場北

■その他 当日、雨天の場合は駒ヶ嶺公民館で行います。(小雨の場合は実施します) 準備がありますので7月16日㈬までお申し込み下さい。

●問い合わせ・申し込み 新地公民館 ☎ 2085

平成9年度 総合健康診査結果



基本健診「異常なし」は 全体のわずか13・2%

「いつまでも健康で長生きしたいものだ」と、だれしもがそう願います。人生八十年代に入り、この長い人生を心豊かに充実した日々を過ごすためには、私たちのかけがえのないパートナーである「体」が常に健康であることが一番です。

しかし、平成九年度の基本健康診査結果を見ると、すべての項目で「異常なし」はわずか一三・二%という、ちょっとシヨツキングな結果がでした。つまり多くの人は体に何らかの障害を持っているのです。忙しい日々を送るあなた、少しは自分の健康を考えてみませんか。

基 本 健 診

基本健診は身体計測・尿検査、血圧測定、血液検査、眼底検査、心電図検査などを行いました。町民二千五百十五人が受診し、「異常なし」が全体のわずか一三・二%に当たる三百三十四人。「要指導」は三五・六%の八百九十五人、「要医療」は五一・一%の一千二百八十六人で、高血圧は

成人病の早期発見をめざし、今年も総合健診が四月七日から十八日までの十日間にわたり実施されました。

胃 がん 検 診

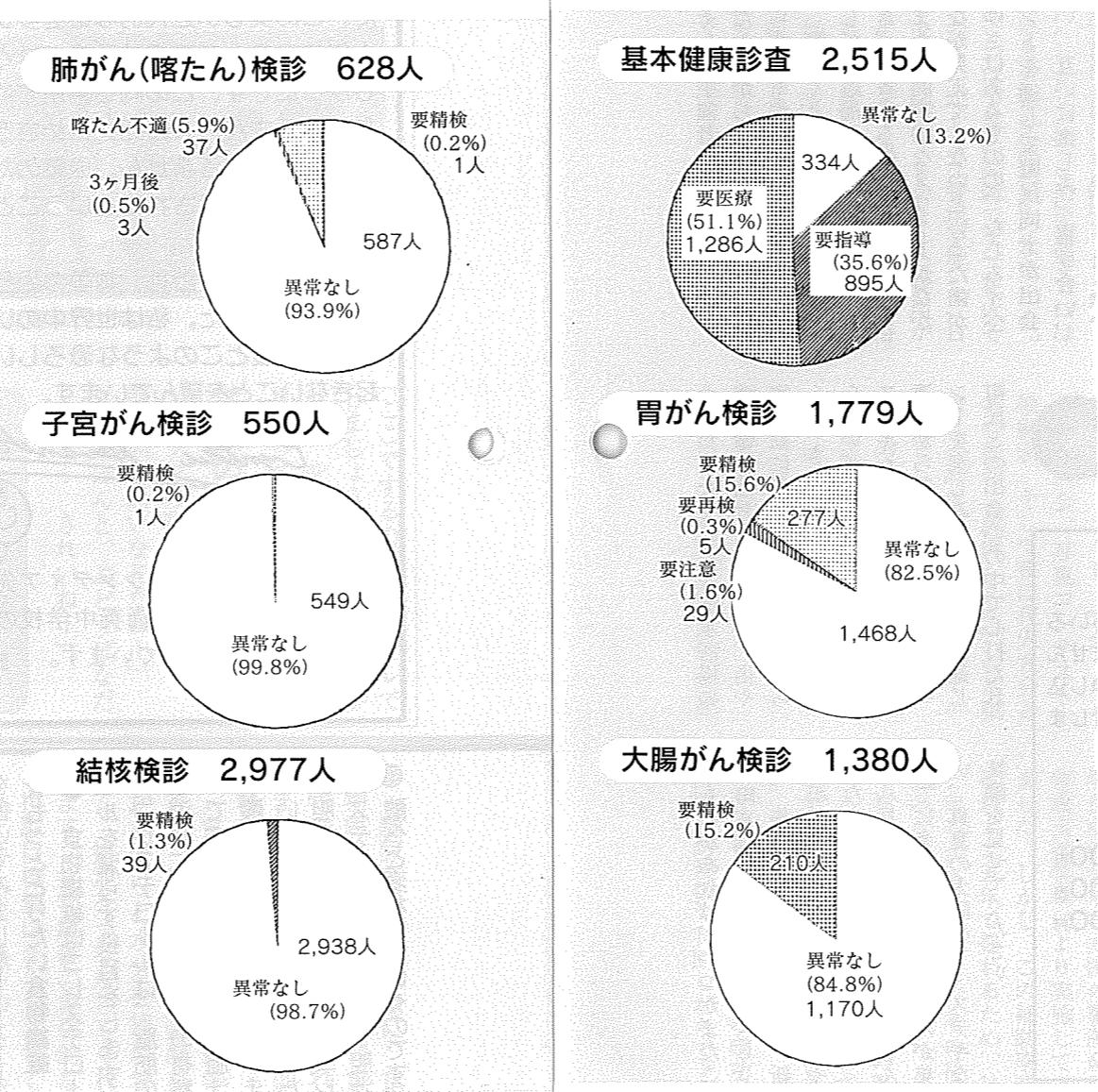
胃がんはわが国のがんの中でも、最も多くみられ、新地町でも同様です。これらを早期に発見して治療に結び付けることは、がん予防対策上最も重要な課題です。

今回の受診では、千七百七十九人が受診しました。そのうち全体の八二・五%に当たる千四百六十八人が「異常なし」、一五・六%の二百七十七人が「要精検」、一・六%の二十九人が「要注意」、〇・三%の五人が「要再検」となりました。

がんは一部の皮膚がんを除けば、ほとんどが初期症状が



▲健康づくりは運動から。生活の中に笑顔と運動を取り入れましょう



用語	●異常なし	検査の結果、検査をした時点では、とくに病的な所見が認められないという意味。ただし、半永久的に健康が保障されたわけではありません。(正常ともいう)
●要指導	服薬などの治療は不要だが、日常生活に注意し、定期的に検査を受けながら経過を見る。	
●要医療	検査所見に異常があり、明らかに病気と考えられるので、薬を飲むなどの治療が必要。原則として外来通院でよい。	

なく、早期に発見するには定期検診以外にありません。日本人は特に多い胃がん、肺がん、子宮がんなどに限っては、四十歳ころから増え始め、五十歳をこえると、さらに発生頻度が高くなります。この年代になつたら、一年に一~二度は定期検診を受けましょう。

大腸がんは近年になって増加してきています。しかし、大腸がんは早期発見すれば治癒し、死亡率を減少させることができます。

検査方法は、二日間便を取る便潜血検査です。便に血液が入っていたために「要精検」となつた人は全体の一五・二%に当たる二百十人でした。

結 核 検 診

子宮がん検診

肺がんでの死亡率は近年増加傾向にあり、将来、がんによる死亡の第一位を占めることが予想されています。三日間、たんを取り検査した結果、全体の〇・二%に当たる一人が「要精検」、三ヶ月後に「再検査」を必要な人は三人、異常なしが九三・九%の六百八十七人となっています。

健 診 結 果 を 生 か し て
自 分 の 健 康 づ く り を

検診の目的は、成人病をはじめとした体の異常の有無を発見するほか、受診者は自分の健康状態を知ることになります。ただし、健診での検査



▲今年から保健センターで行われた総合健診

はスクリーニング検査といつて、体の中に病気の兆候があるかないか、あれば軽いものか重いものかを大づかみに判断するふるい分け検査です。したがつて、健診の結果だけではハッキリとした病名を診断することはできません。そのため異常がみられた場合は精密検査をきちんと受けましょう。仮に病気が見つかったとしても、早期発見、早期治療ができます。何もこわがることはありません。あとは自分の体をコントロールしていくかにかかっています。

健診はその結果を生かしてこそ受診した意義がでてきます。それぞれの結果に応じて、適切な対応をとり、自分のために、家族の幸せのために役立ててください。

図書館で

『夏の計画』を立ててみませんか

図書館に入つてしまつすぐ進むと、歴史のコーナーがあります。歴史と聞くと「難しい」と思いがちですが、新地町図書館の歴史の棚には楽しくなる情報も沢山つまっています。その中のひとつに旅行情報があります。温泉や日帰りプラン、ホテルガイドから電車の旅、海外旅行情報まで、夏休みのプラン作りに役立つ情報が満載です。その他、雑

誌では「じゃらん」や「東北P.A.L.」などキャンプ・アウトドア情報誌もありますので、図書館で夏休みの計画を立ててみてはいかがでしょうか。



目黒 美千代 司書

「夏休みはどこにも行けない」という人も寺社巡りや旅行記を読んで、旅行気分を味わったり、調べ学習に役立てたり、この夏図書館を十分に活用していただきたいと思います。図書館で自分だけの穴場を見つけてみてください。

お知らせ

オープン前に利用カードを申し込んだ人は、カードで申込みますので、図書館カウンターまで取りに来て下さい。

七月中旬に書架取り付け工事のため休館する予定です。休館日は防災無線や図書館掲示板で、そのつどお知らせいたします。

シンティア先生の
ハロー エブリワン



私が日本に来て以来、日本の文化や歴史に今まで以上に興味を持ちました。私が訪れたそれぞれの新しい場所は、その美しさや歴史的に重要性があるということで興味を持ちました。アメリカで私が小学生の時、歴史の本で広島について読んだことがあります。私にとって広島を訪れることは、とても大切なことでした。最近、私は広島を訪れる機会がありました。この美しい近代的な町を歩いて、五十年前のことを想像することはとても難しかったです。この同じ場所で原爆が落ちてたくさんの人の死、惨めさを経験したとは想像できません。原爆のために多くの建物が破壊されたということを理解し大変驚きました。

平和資料館を訪れ、戦争の恐ろしさが理解できました。私は世界中のいたる場所で二度とこのような恐ろしいことが起きないことを望んでいます。

Cynthia Kenanak

* 英語指導助手・シンティア先生の文章の日本語訳は、尚英中学校の松田勘太先生にお願いしています。

○5月の火災発生状況及び救急出場状況

市町村別	火災		救急	
	発生件数	累計件数	発生件数	累計件数
相馬市	2	10	62	335
原町市	0	13	72	387
小高町	0	4	27	102
鹿島町	1	8	26	90
新地町	0	0	23	86
飯館村	0	3	16	80
管轄外	0	0	0	0
合計	3	38	226	1,080

平成9年度
全国統一防火標語
『つけた火は
ちゃんと消すまで
あなたの火』

健診結果を
上手に活かそう

消防ニュース

斎藤 洋子 主任保健婦

斎藤

今年から、基本健康診査の中の血液検査に血糖値をより詳しく調べる検査が入りました。「ヘモグロビンA1C」という項目を測定し、最近「三ヶ月の平均的な血糖の状況を知ることができます。みなさんどんな結果でしたか? なんらかの異常があつたかたは、日常生活を見直し、悪化させない工夫が必要になります。

今日は「食生活」の中でちょっと気をつけてみたいことを書いてみました。コレステロールは、脂肪の消化に必要な胆汁酸の材料です。食物繊維はこの胆汁酸を吸着して排泄してしまいます。そこで、不足した胆汁酸をつくるためにコレステロールが使われ、胆汁酸へと変わつていくのです。

② 糖尿病予防と治療に、食物繊維は欠かせません。食物繊維は小腸では吸収されません。そのため急激な血糖の上昇を防ぎます。

③ 食物繊維は、快便の条件です。食物繊維は、適度な摂取目標量はまだ示されています。食物繊維の具体的な一日当たり200~300グラムの摂取量が目安とされています。なお、食物繊維の大量長期投与によるある種のビタミン、ミネラルの吸収障害を始めとするデメリットも指摘されています。食物繊維は小腸では吸収されません。そのため急激な血糖の上昇を防ぎます。

④ 健診の意義は自分のからだの変化を知り、早期発見で病気の芽をつみとることと、健診結果を今後の健康づくりに役立つことがあります。

「健診結果をどう生活に活かせばいいかわからない」など疑問をお持ちの方はぜひ保健センターの保健婦・栄養士にご相談ください。

7月20日は
『海の日です』

「相双の海」
ウォーク&
クリーンアップ
大作戦に
ご協力を!!

昨年から7月20日は国民の祝日『海の日』に制定されました。そこで私たちは美しい海を自分たちで守るために、「相双の海ウォーク&クリーンアップ大作戦」を行います。

参加は自由、多数ご参加ください。お問い合わせ

◇日時 7月20日(日)
午前6時~8時

◇集合場所 新地漁業協同組合前

◇問い合わせ 役場産業課 (内線64)



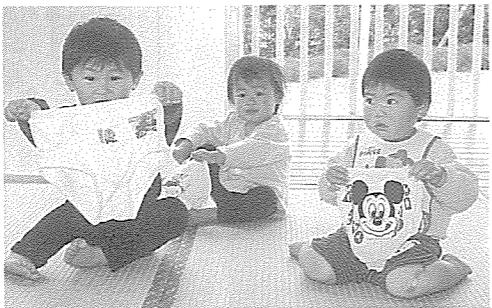
▲昨年も実施したクリーンアップ作戦

おむつともよなら ああ、わっぱり

お母さん！ 子供さんは、「布おむつですか？紙おむつですか？」 最近は、不快感を感じさせない紙おむつや紙パンツが多く使われているようですね。これから夏に向けて、おむつを外すよい季節です。二歳になると、少しずつおしつこやうんちをもよおします。おもしりが少なくなつては一人でできるようになります。おもしりをして、もしくおもしりをしても、

間隔（二～三時間）をつかんで、おまるやトイレで排泄する気持ち良さを繰り替えし経験させていきましょう。三歳では、うんちは失敗することがあつても、おしつこ

▲ネエ ボクのパンツ可愛いでしょー



▲元気な園児たち(散歩)



▲元気な園児たち(散歩)

子供のつぶやき

「ここですよ」「トイレでしましょうね」と、言葉をかけて、叱らないであせらずに見守っていきましょう。
保母「きれいな花だね」
A子「ほんと、ぶどうばなだあ： きれいねー」
(フジの花を見て)

7月の行事	
●七夕の誕生会	4日(金)
●歯科講話	7日(月)
●夏祭り	25日(金)
駒ヶ嶺新地保育所	駒ヶ嶺新地保育所
駒ヶ嶺新地保育所	駒ヶ嶺新地保育所
駒ヶ嶺新地保育所	駒ヶ嶺新地保育所



▲昨年も実施したクリーンアップ作戦

ザ・フォト・スクランブル

あなたの周りの身
近な話題をお寄せ
ください。

The Photo Scramble

長年にわたり教育の振興に尽くされた森市左衛門さん（杉目）が、勲五等瑞宝章を受章されました。森さんは昭和五年に中村第二尋常小学校訓導として教員職について以来、新地小学校頭、福田中校長、飯豊中校長、新地中校長から統合した尚英中の初代校長を就きました。昭和四十三年末に退職するまで、約三十七年間にわたり教員生活を送り、教育全般の指導のために尽くされました。六月三日には役場で荒町長から叙勲の伝達式が行われました。また、森さんは十一日に荒町長を訪ね、「教育振興基金に役立ててほしい」と町に百万円を寄付されました。



▲町長室で叙勲を伝達された森さん

森 市左衛門さん（杉目） 勲五等瑞宝章受章



▶サツマイモの苗を植えた新地高生と新地保育所園児

お姉さんと仲良くサツマイモ苗植え

新地高校家政科の生徒と新地保育所園児が六月三日、新地高校の畑でサツマイモの苗植えを行いました。平成元年から始まつた交流事業で、今年で九年目。

この日は雨上がりで畑は少々ぬかるんでいましたが、園児たちが用意した三百本の苗を高校生のお姉さんと一緒に植えました。園児たちは「お姉さんこれでいいの」「どうやって植えるの」と尋ねながら、お姉さんたちのやさしい指導で仲良く植え付けました。最初はお互い緊張した様子でしたが、苗が植え終わるころにはすっかり打ち解け合い、帰りにはお別れを惜しんでいる様子でした。

秋にはまた一緒に、大きく実った芋を掘って収穫し、イモ煮会を行うことにしています。



▶楽しく寿司づくりを学ぶ婦人会員

舞子浜で清掃活動 ひまわりの会

昨年の「町民の翼」団員が結成した「ひまわりの会」（目黒靖会長外十九人）が六月二十一日、大戸浜の舞子浜で清掃奉仕活動を行いました。

アメリカ、カナダなどの視察先で、ごみ一つ落ちていない美しい環境に感銘を受けた団員たちは、帰国後、環境美化運動の一環として今度は舞子浜の清掃活動を決めました。一時間で軽トラックいっぱいのごみが集め、燃えるごみはその場で燃やし、缶やビンは役場に回収してもらいました。会員は、「こんなに汚いとは思つてもいなかつた。舞子浜の悲鳴が聞こえてくるようです。ごみを投げるのは絶対にやめて」と訴えていました。会では今後も偶数月の第三日曜日の早朝にごみ拾いを行うことにしています。



▶軽トラック一台分を集めた

「暮らしの中に健康を」をテーマに今年も駒ヶ嶺神社を経由して狼沢地区から西に上り、バンビリング団地前を通り鹿狼鉱泉前に戻りました。当日は天候に恵まれ、午前九時スタート。大根神社を経由して狼沢地区から西に上り、バンビリング団地前を通り鹿狼鉱泉前に戻る約六・五キロのコースを約二時間半をかけて歩きました。



▲町民70人が参加した歩こう大会

歩く途中には初夏を感じさせる植物が多く見られ、参加者の目を楽しませていました。

駒小 国道6号に フラワーベルト

緑の少年団の育成など、緑と自然を大切にする学校としても知られている駒ヶ嶺小学校の全児童（百七十四人）が六月十二日、国道六号線富倉方面のフラワーベルトに約三千本のマリーゴールドとサルビアの苗を植えました。今年で十二年目。同校では毎年、種を採取して翌年に苗を植えています。

幅約一・五メートル、長さ約三百メートルのフラワーベルトに植えられた花は、もうすぐ赤や黄色の花を咲かせ、今年も歩行者やトライバーラたちの目を楽しませてくれそうです。



▲フラワーベルトに花の苗を植える駒小児童

町デイサービスセンターのイチゴ狩りが六月二日から六日まで大堀弘明さん（岡）宅のイチゴハウスで行われました。大堀さんの父親の故貞助さんがかつて同センターを利用していたことから、センターの申し出を快く承諾し実現したものです。

マイクロバスで訪れたお年寄りは、五日間で延べ七十七人。ビニールハウス内に実った真っ赤なイチゴを夢中になつて摘んでいました。車イスのためハウスに入れないお年寄りも、仲間が取つてくれたイチゴをおいしそうにほおばっていました。



▲大堀さん方でイチゴ狩りを楽しむお年寄り



▲町民70人が参加した歩こう大会

歩く途中には初夏を感じさせる植物が多く見られ、参加者の目を楽しませていました。



▶菅野さん方のハウスでイチゴ狩りを楽しむ保育所園児

園児たちは、大粒の真っ赤に熟れたイチゴを見つけては大きな歓声をあげながら、小さな口にほおばりにこにこ顔。

また、子育て支援事業「たんぽぽひろば」で親子約40人が十二日、佐藤茂樹さん（大山田）方でそれぞれ行いました。

甘い香りに包まれたイチゴハウスに入った園児たちは、大粒の真っ赤に熟れたイチゴを見つけては大きな歓声をあげながら、小さな口にほおばりにこにこ顔。

4保育所園児 真っ赤なイチゴに大歓声

各保育所では毎年イチゴ栽培の農家の皆さんの協力により、イチゴ狩りを行っています。

今年も駒ヶ嶺保育所が六月十日、新地保育所が十二日に菅野良孝さん（鷲崎）方で、浜田保育所が五日に長塚智雄さん（鷲浜）方で、新地保育所は十二日に佐藤茂樹さん（大山田）方でそれぞれ行いました。

消息

(5月21日~6月20日届出)



お誕生

おめでとう

(子供) 濱野勝行・恭子 大戸浜
 あすか 紗貴 佐藤昌彦・恵美子 下真弓
 な渚 航 平川 武・祐子 小川

ジェシカ ギリリブレンダン・やえ子 小川



ご冥福をお祈りします

(死者) (年齢) (地区)
 加藤 ちふみ 85才 岡
 荒田 ハツミ 71才 今
 石荒 ミツ 82才 高木
 小泉 昭平 83才 崎
 東吉 渡 68才 新地町
 村部 ヤスノ 82才 浜
 菅原 ムメヨ 89才 民谷
 水戸 89才 内倉
 阿部 富藏 86才 城
 70才 小川

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

頑張った人にマル

第40回福島県中学校体育大会相双支部予選大会

◎団体の部

優勝 野球 卓球男子 柔道女子
 準優勝 柔道男子 バスケットボール女子
 第3位 バレーボール男子 ソフトテニス男子

◎個人の部

優勝 卓球男子シングル 小野忠正・柔道男子軽々量級 大堀壮一・柔道女子軽々量級 山崎仁美・軽量級 横田雅子・軽中量級 林絵利子・中量級 奥村美波・重量級 樋口香織
 準優勝 卓球男子シングル 荒貴之・柔道男子軽々量級 渡邊至・重量級 寺島一雅・柔道女子軽々量級 菊地宏美・軽中量級 森沙耶花
 第3位 卓球男子シングル 伊藤正隆・ダブルス 中島正昭、濱野博文組・柔道男子軽々量級 鈴木芳輝・軽中量級 林和行・柔道女子軽量級 加藤悦子・中量級 近藤真奈美・重量級 菅野佳代子
 第4位 柔道男子軽々量級 荒典章・柔道女子中量級 吉田あゆみ・軽量級 大堀綾子
 第8位 卓球男子シングル 山田昌史、島田公英

以上の選手が7月20~22日の県大会に出場します。

頑張った人にマル。

母と子の健康



(7月18日~8月22日)

健診等	対象者	日(曜)	受付時間
母子手帳交付	妊娠とわかったらなるべく早く、母子健康手帳の交付を受けましょう	7/18金 8/1金 8/22金	9時~10時
3ヶ月児健診	平成9年2月19日~4月19日生まれ	7/18金	13時~13時15分
10ヶ月児健診	平成8年10月~11月生まれ	8/4月	13時~13時15分
1歳児相談	平成8年5月~7月生まれ	8/20水	9時45分~10時
3歳児健診	平成6年3月~4月生まれ	7/28月	13時~13時15分

◎健診の場所は保健センター

善意あらがとう

◆教育振興基金へ
 森市左衛門さん(杉目)より100万円
 ◆地域福祉基金へ
 東正一さん(大戸浜)より5万円/有限会社小賀坂組(代表取締役 小賀坂 廣征)より20万円
 ◆社会福祉協議会へ
 故荒ミツさんのご意志として
 荒信也さん(木崎)より10万円
 ◆一般寄付
 安積秀夫さん(相馬市)より10万円/観海堂のために高橋幸子さん(千葉市)ら氏家閑存氏の子孫の方々より12万円
 ◆新地ホームへ
 寄付・慰問

・河内正雄さん(富倉)よりタオル30本、石鹼6箱/大堀弘明さん(岡)よりイチゴ多数(6月2日~6日まで)デイサ箱/角屋(佐藤啓治)さんよりティッシュペーパー200箱、タオル100本/鈴木紀恵さん(相馬市)他2名よりおしぶり50本
 ◆ボランティア
 特養ボランティア24回48人/レマンの会1回(2人)/JAすずらん4回(9人)/やよい会1回(7人)/新地高校2回(41人)/新地漁協1回(2人)
 寺島諄さん(小川)より文庫本175冊

被害から守ろう
子供を誘拐などの

童の殺人・死体遺棄事件、女児の連続通り魔事件が相次いで報道されております。相双地区でも不審者の声かけ事件や無理やり連れ去ろうとする事件が発生しております。相双地区においても次にこのような被害にあわないよう学校等でも指導しておりますが、家庭においても次について御指導願います。

1見知らぬ人から声をかけられたても誘いのらない。
 2一度歩きはしないで、複数で歩くようにする。
 3危険を感じたら、大きな声で助けを求める。
 4追いかけられたら、近くの家に逃げ込む。
 5不審者と思われる人に遭遇したときは、警察署や学校に連絡する。
 6車のナンバー、不審者の特徴、着衣等を覚えておく。

◎新地町教育委員会

7月17日は

粗大ゴミの収集日

⑥ 4477

7月17日(木)は、家庭粗大ゴミの収集日です。午前8時30分まで、地区・氏名を明記し、各収集所に出して下さい。

●出せるもの
 庫、洗濯機、自転車、かめ類、少量のトタン類(1メートルに折る)など。

●出せないもの

家庭の解体物、バイク、農機具、ガスボンベ、ビニール類、農薬の空き缶・ビン類など。

特にこれらの季節は悪臭もひどく、みんなが迷惑します。ゴミの不法投棄は絶対にやめましょう。

●申込用紙請求問い合わせは、産業課(内線56)

銃が使用できる狩猟免許

受付期間 第1回試験

月2日(水)~8月1日(金)

第2回試験 8月13日(水)

9月12日(金)

平成9年度

獵免許試験

真野ダム「はやま湖」で森と湖まつり'97が開催されます。

●問い合わせ 県民課(内線23)

7月21日(月)~31日(木)

午前10時~午後3時

ド周辺など

▼イベント内容

ダム視察見学会、水上バイクショニー、焼き肉ガーデンなど

065

ダム管理事務所(内線1)

●問い合わせ 県民課(内線23)

7月20日(日)

午前11時~12時

わくわくランド屋内

●問い合わせ 県民課(内線23)

7月

散歩道



漁支度の朝

台風八号が足早に新地上空を通り抜けた翌朝は、カラッと晴れ渡り、釣師浜漁港では漁師たちが漁の準備に追われていました。

タコカゴ漁が七月一日から解禁。八月十三日までの四十三日間漁が行われ、揚がった水ダコは主に活魚として出荷されます。

幸生丸の船長・荒寛幸さんとのところでは、乗組員や近くの親戚らが手伝いに駆けつけ、慣れた手つきで手際よくタコカゴ網に一匹ずつサンマを刺して、仕掛けづくりに余念がありませんでした。

「今回の台風でも船に被害はまったくなかった。新地というところは、これまでもそうだけど、海に面しているわりには被害の少ないところだね」と荒さん。

黙々と作業を続ける漁師たち。母親についてきた子供は途中で飽きたのか自転車で港内を走り始めました。隣では釣り人たちが休日を待ちかねたように訪れ、海面に釣り糸を垂らしています。

七月になると釣師浜漁港ではタコカゴ漁のほかにも、カレイの刺し網漁やイカ釣り漁、ハモカゴ漁などが行われ、いよいよ夏本番を迎えます。

人の動き

- 人口／9,105人（-4人）
男／4,466人（+3人）
女／4,639人（-7人）
- 世帯数／2,373世帯（±0世帯）
6月1日現在（）は前月比

今月の納税

- 固定資産税
 - 国民健康保険税
 - 国民年金
- | | | |
|------|------|-----|
| 第2期分 | 第1期分 | 7月分 |
|------|------|-----|

▼何もない海岸線に観光客が増え出した。昭和二十五年ころの話。あるマスクミが募集した「日本観光地百選」に関係者らが二百一十一万枚のハガキを送り、地元にしか知られていないその海岸が一挙に上位に躍り出た。町に問い合わせの電話が殺到。地元の人もびっくりして見に行き、改めて見直し、自信がついた。地元の人が自慢するから人が来る。観光客がますます増えたといふ。自分たちが自慢出来ないものに、どうして他から人が来てくれるだろうか。▼今年で五年目を迎える夏のイベント「遊海しんち」。町内だけでなく、県内もとより全国的に知られる夏のイベントに育て上げたいものですね。（斎藤）

●広報の仕事に就いて三ヶ月、仕事の流れも見えて始め、やっと広報作成のお手伝いが出来るようになりました。さて、今月の特集は八月二日に迫った夏のイベント「遊海しんち」についてでしたが、今年はどんな夏になるのでしょうか。私にとっては社会人一年目の夏、期待に胸が膨らむ夏になりそうです。（佐野）

こちら編集室



再生紙使用

発行
〒979-27 福島県相馬郡新地町谷地小屋字萩崎
新地町企画振興課 (024) 22-3194
FAX 024-22-31940